

け や き

第6号

初秋の候、保護者の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。夏休みは、普段の生活とは違って、さまざまな体験や経験を重ねた時間となったのではないのでしょうか。けやき教室の授業で楽しい思い出やびっくりしたこと、新たな発見など夏休みの出来事を聞くのを心待ちにしています。

さて、2学期が始まりました。早いうちに生活リズムを整え、2学期の出だしをスムーズに進められるようにしていきましょう。また、2学期からの目標を設定して、課題解決に向けて、スキルの獲得や向上、自分で解決できるように一緒に頑張っていきましょう。2学期もご協力・ご支援のほど、よろしくお願いいたします。

夏休みのワークショップ

夏のワークショップは、壁飾りやペン立てにワイヤーやプラスチック段ボールを使って自由に表現しました。

立体的に示したり、木枠を上手く活用したりして、それぞれが渾身の作品を作り上げました。



作品の工夫や見どころ、苦戦したこと、やってみての感想等を発表しあいました。

日本



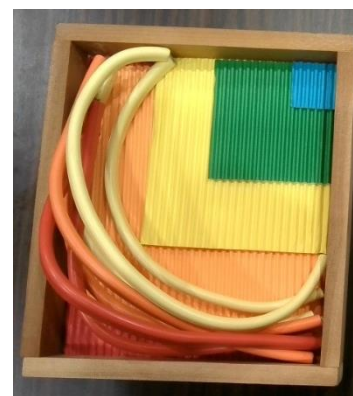
四季の中で自分が一番好きなのが春です。春と言えば桜なので桜を示しました。日本は、月や太陽がとてもきれいなのでそれを表現しました。

今年の夏



私たちに降注ぐ猛暑、雷雨を様々なパーツを使って表現しました。

虹の部品



色と形を関係させることを工夫しました。



しづさ



立体感を出しました。



冒険



草むらの中で動物2匹を表すものと青空に替えられるようにしました。青空にすれば押しグッズ(スタンド)の背景にできます。

STAGE!



背景を白とオレンジで切り替えられるようにしました。



けやき教室



希望や前を向く気持ちを虹色で表しました。オレンジのワイヤーは、曲がり、ねじれながらも右上がりに成長していく様子、下の丸はそのままでOKというメッセージを込めています。

ペンギン



しっぽとくちばしの立体感を出しました。



バレーのスパイク



立体的に見えるように作りました。



屋久島の神秘



奥行きを表現しました。ワイヤーで“ほわん”とした空気感を表しました。



お花畑の スマホスタンド

花びらの形に段ボールを切るのが大変でした。お花の位置をどうしたら、キレイに見えるか考えながら配置しました。



ミッフィー + まるさんかくしかく

色と形でミッフィーの世界観や雰囲気を表しました。

講師の加藤先生は、一つ一つパーツを組み合わせて妥協せずにこだわって作品を作っていて、素晴らしいと感激されていました。また、加藤先生の作品を拝見することもでき、たくさんの芸術に触れる機会となりました。



ワークショップは、いつもの教室とは違い、大きな空間で行いました。休み時間も没頭して取り組む姿が見られ、嬉しく思いました。自分がやるべきことに集中して取り組むことができることは、とても大切です。2 学期からの授業でも集中して、自分の良さを発揮しながら学校生活を過ごしてほしいです。

参考

～文字のフォントについて～

ユニバーサルデザインという言葉を知っていますか。ユニバーサルデザインは、「すべての人にとって使いやすいものをデザインする」ための考え方です。

現代社会は生きやすく、過ごしやすいように色々な場所で工夫がされています。その中でも馴染みのある文字について考えてみてください。色々なフォントで同じ文字を記載します。見やすさなどに違いはありますか。自分のタブレットで課題を行う時に、どんなフォントを使うと相手にとって見やすいか考えて作成するようにしてみてください。ユニバーサルデザインの視点を取り入れて、これからの生活や将来にも活用してほしいです。ぜひ、この機会に試してみてください。

4 つを例に挙げていますが、どの文字が読みやすいですか。フォントのサイズは11です。



明朝	おはようございます
ゴシック	おはようございます
メイリオ	おはようございます
UD 教科書体	おはようございます